

命の パスポート

シリーズ 118

大規模災害の備え、防犯対策に！ 自治会に加入してください！

大切な家族や自分を、災害や犯罪から守るために、今すぐ自治会に加入してください！

地震などの災害が発生したとき、公的な機関だけで全ての命を救うことはできません。

阪神・淡路大震災では、消防や警察などに救助されたかたは2割程度しかおらず、約8割のかたは、自治会など地域のかたに救助されました。隣近所の素早い安否確認

が多くの命を救うことになります。

また、災害時だけでなく、普段から、みんなで協力して地域の安全を守り合ってくみとして、自治会による防犯カメラや防犯灯の設置があります。

特に今なら防犯カメラ設置密度が低いエリアへの設置)しており、自治会で話し合って設置していくなど、空き巣や自転車・オートバイ盗などの犯罪を未然に防ぐことができます。

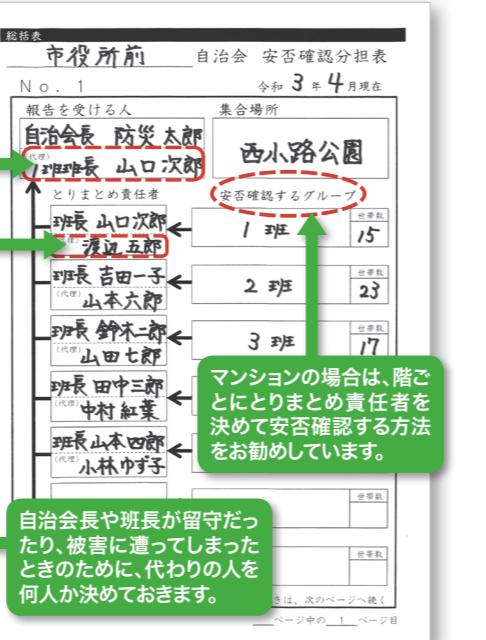
*自治会には、マンション管理組合を含みます。

災害に備えて

箕面市では、大規模災害時の安否確認を自治会単位で行います。

安否確認分担表

「安否確認分担表」は、自治会であらかじめ安否確認をするグループや報告に個人、報告を受ける人、集合場所などを決めておくものです。日頃から自分がどの班にいるか、どんな役割があるかを確認しておきましょう。



今が「安否確認分担表」の更新の時期です！

総会などが行われている今が、「安否確認分担表」の更新の時期です。この機会に必ず更新を行い、役割を確認しておいてください。

安否確認分担表の用紙は、市役所市民安全政策室で用意しています。市ホームページにも掲載しています。

災害から守ることの大切な家族や自分を 自治会に入ることは、大切な家族や自分を 災害から守る第一歩です！

水や食糧など災害時に必要な救援物資は、小学校区ごとに設けられた地区防災委員会から、自治会を通じて配布します。

ライフライン・物流復帰までの物資配布など優先的に自治会を通じて行います。



自治会での安否確認の流れ

大地震発生!

「安否確認分担表」をもとに黄色いハンカチを目印に安否確認を行う

「安否確認分担表」をもとに、安否確認とりまとめ責任者などが、黄色いハンカチを目印に安否確認を行います。

黄色いハンカチがないと、1軒1軒「ピンポン」して安否確認をするので、とても時間がかかります。黄色いハンカチがあれば、迅速な安否確認が可能になり、助かる命が救えます。

黄色いハンカチは、ご近所さんに「うちちは大丈夫！」と知らせる目印です。

黄色いハンカチ！ここは大丈夫だよし、次へ！

今すぐお電話ください！

自治会への加入のご相談は
箕面市役所自治会係 専用ダイヤル
724・6179へ

① 市役所の「自治会係」へお電話ください。



自治会係をお願いします。

② 最寄りの自治会の自治会長さんへ自治会係から連絡します。



○○自治会に加入いただくことになります。

③ 自治会長さんから連絡します。



箕面市内の自治会の境界や区域が分かる「自治会マップ」(QRコードからアクセス)で最寄りの自治会が分かります。ぜひご確認ください。



自治会に入ることは、大切な家族や自分を 災害から守る第一歩です！

設置密度が低いエリア*への
防犯カメラ設置費用を
最大18万円 費用の約7割
補助します！

*設置密度が低いエリアとは、近くに防犯カメラが無いエリアのことと、具体的には、既設の防犯カメラを中心に直径150mの範囲のことです。詳しくは、市民安全政策室(☎724・6750)へお問い合わせくださいか、市ホームページをご覧ください。

通常は1台当たり約27万円かかりますが…

今なら
防犯カメラ本体・工事費込みで
約9万円で設置できます！

*電気代・修理代など維持管理に必要な経費についても、「市コミュニティ振興費補助金交付規程」に基づき補助します。

重要 防犯カメラは、犯罪の抑止につながる大変効果的なものです。設置について、まずは市民安全政策室(☎724・6750)へご相談ください。なお、本市の防犯カメラには、カメラのプライバシーマスク機能があり、個人宅の門扉・玄関・窓などを黒く塗りつぶして映らないようにするなど、プライバシー保護に配慮しています。



箕面市では、防犯カメラや防犯灯は自治会が設置しています。

市では、防犯カメラの空白地帯をなくすため、設置密度が低いエリアへの設置に対する費用を最大18万円補助(既に防犯カメラがあるエリアへの設置は最大8万円補助)しています。また、LED防犯灯の新設・増設・取替費用は75%を補助しています。防犯カメラと防犯灯の設置で、空き巣や自転車・オートバイ盗、痴漢などの犯罪を防止しましょう。

犯罪の防止に

防犯カメラを設置することで街頭犯罪が減少！

箕面市では、防犯カメラや防犯灯は自治会が設置しています。

市では、防犯カメラの空白地帯をなくすため、設置密度が低いエリアへの設置に対する費用を最大18万円補助(既に防犯カメラがあるエリアへの設置は最大8万円補助)しています。また、LED防犯灯の新設・増設・取替費用は75%を補助しています。防犯カメラと防犯灯の設置で、空き巣や自転車・オートバイ盗、痴漢などの犯罪を防止しましょう。

犯罪を防止しましょう。